

1 2 月 定 例 教 育 委 員 会 会 議 録

- 1 開催日時 平成23年12月26日（月）10時～11時20分
- 2 開催場所 武雄市役所 4階会議室
- 3 出席者名 教育委員：諸石委員長、古場委員長職務代理者、檜崎委員、猪村委員、浦郷教育長
事務局：浦郷教育部長、馬渡こども部長、山下教育総務課長、小野学校教育課長、
井上文化・学習課長、田代未来課長、原田文化・学習課参事、杉原図書館・
歴史資料館館長、森学校教育課参事
- 4 傍聴者数 なし
- 5 報道関係者 なし
- 6 議事録署名人の指名
- 7 前回会議録の承認 平成23年11月定例教育委員会会議録 【原案どおり承認】
- 8 教育長の報告
- 9 議 事
第25号議案 平成24年度武雄市立小・中学校教職員人事異動方針 【議案どおり議決】
協議事項 平成23年度武雄市立幼・小・中学校卒園式・卒業式並びに平成24年度武雄市立
幼・小・中学校入園式・入学式について 【議案どおり議決】
- 10 そ の 他
ア．各課等からの報告
イ．次回開催日程について 【平成24年1月26日（木）14時～】
ウ．その他
- 11 会議録

午前10時 開会

○委員長

おはようございます。やっと冬らしくなりましたが、こんなに寒いと、やっぱり夏がよかねと思いたくなるようでございます。では、ただいまから12月の定例の教育委員会を始めたいと思います。

まず最初に、議事録署名人の指名でございますが、猪村委員さんです。お願いいたします。

では、前回の会議録の承認でございます。何か会議録で訂正、御意見等ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

よろしいでしょうか。そしたら、これは承認をいたしたいと思います。

次、4番目、教育長の報告でございます。教育長、お願いいたします。

○教育長

まず、前回以降のことについて報告をいたします。

1つは、12月議会があったわけですが、この件については部長より報告いたします。

それから、12月3日の物産まつりのときに、第1回伝統芸能まつりがありまして、後の反省会もしたわけですが、市内にこんなにすばらしいのがあるとは知らなかったとか、よそのが見られてよかったというような前向きな反省が出ておりまして、次回の開催を期待してあるという状況でござ

いました。大変意義ある会になったというふうに思っております。

県や杵西地区の動きから、1つは、15日に臨時に教育委員会を開催させていただきましてお願いしたところですが、県立高等学校の生徒減少期対策審議会というのがあっておりまして注目しているところであります。19日に教育長会の会長代理ということで参加させていただきましたけれども、やはり来年度半ばごろにはかなり厳しい答申が出されるんじゃないかなというふうに思っております。その意味では、恐らく内容については県教委のホームページ等でも出されると思いますので、注意深く着目しつつ、武雄市としてどういう形で希望なり、要望を出していった方がいいかということを考えなければいけないというふうに思っております。

それから、人事異動関係がこの時期進むわけではありますが、全体的に見ますと、この二、三年、地方分権の動きというのが具体的に出ているわけですし、昨年度も市町の教育委員会の判断にゆだねると、県のほうはそれに沿って対応するというような動きでございます。これは平成19年度の答申以降なっているわけですが、来年度あたりもさらにその傾向は強まるだろうというふうに思っております。例えば、昨年でありますと、特別支援学級の増設というのが、これまで幾ら希望してもできなかったのが、市町教委の希望が出たときにはそれにできるだけ対応してもらおうという形ですね。、金と人の問題があるわけですが、対応してそれから、一昨年から学校ごとの教職員数じゃなくて、市町に大枠を配当すると、それを大幅に変えることはできないわけですが、その教職員の配当も市町教委の判断にゆだねるというような方向性というのは今後も強まっていくだろうというふうに理解しております。

それから、市内での人事異動についてはスケジュールに沿って進行中であります。個人調査書がもう出ているわけでありまして、校長のヒアリングを、報告にも出しておりますように、もう既に済ましたところでございます。いろんな児童・生徒の課題があるわけですし、教職員の問題、これもいろいろあるわけでありまして、課題解消を図っていききたいというふうに思っております。

それから、その他として、資料を別刷りで届けているかと思いますが、教育センターの論文等の入賞が発表されておまして、特にＩＣＴ関係では市内の学校、個人、入選をされております。

それから、図書館の運営改善について市長のホームページ等でもブログ等でも出されておりますので、その件につきましては、後でまた館長から具体的な改善の方向等について説明をしてもらおうと思っております。

以上です。

○委員長

ありがとうございました。

では、議会の報告で、教育部長よりお願いいたします。

○教育部長

12月議会の報告ということで概略申し上げます。

まず、一般質問につきましては、今回は8人の議員の方から通告がっております。その主な内容は、まず、学校教育関係で土曜学習会、英語スペシャルの状況とか、内容等についての質問がっております。土曜学習会については市内中学3年生が208人、英語スペシャルについては39人が出席をしている。出席率等についてもほぼ100%ということで非常に意欲的に取り組んでいるというような状況報告を行っているところであります。

それから、ＩＣＴ教育、これはいつも出てくるわけではありますが、その状況等については電

子黒板の配置状況、あるいは稼働、具体的な指導の状況等を申し上げているところであります。中学校においては一月当たり7.18時間、小学校においては11.23時間を使っているというようなことであります。

それから、新学習指導要領の取り組み状況ということで、外国語活動、武道必須化、あるいは時間数の増、こういうものについて回答をしているところであります。

それから、生活支援員なり、特別支援学級補助員の24年度の状況とか、見込み、ここら辺については具体的な数字というのはまだはっきりわかりませんので、実態に合ったところでの配置ということで回答しております。

それから、宇宙科学館の利活用、これについては市内の小・中学校が利用しているわけですが、もっと利用をせろというような意味合いの発言、あるいは市出身者山口尚芳さんとか、そういうものについても授業等で利用できるようにという話があります。

それから、県立高校の再編について、先ほど教育長から話がありますが、市の教育委員会から県への要望を出せと、出す気はないかということでありましたけれども、そこら辺については非常に微妙な問題だということで答えておられます。

それから、学校給食の副食における県産食材の利用については、もっと積極的に利用をということです。

それから、給食の調理の民間委託をしているわけでもありますけれども、この入札制度の考え方ということで、当初、学校給食が民間委託で平成8年から始まったときにはプロポーザル方式ということで、業者の学校給食に対する考え方等を聞きながら業者を決めておりました。しかし、ある程度もう10年ちょっとたったという段階で、21年から指名競争入札方式に切りかえているところであります。そこら辺でいろんな不都合がないのかというようなことで、とりわけ賃金等ということでありましたけれども、民間の業者の賃金の状況については把握はできていないし、多分そういう最賃違反とか、そういうものはないだろうというふうに言っているところであります。

それから、LEDの照明の導入ということでありましたけれども、御存じのように、家庭内の電球とか、そこら辺については結構安くなって今導入進んでおりますけれども、学校の施設の中ではまだ廊下とか、トイレとか、そういうところから徐々に導入をしているということであります。

それから、自然エネルギーの利用についてという質問が、これは社会体育施設関係でありました。特に体育館、社会体育館で非常に天井が高いわけがありますので、まだ昇降式じゃないところについては足場を組んで交換をするということになれば、足場組むだの金が物すごく高くなるんじゃないかというようなことがありましたけれども、これをLEDにもう簡単にかえるというのは難しいということも言っているところであります。全体的に自然エネルギーも財政的な検討をしながらということで答えております。

それから、武雄小学校は今大規模改造を終わって、今度、来年度から改築という形になります。この改築のスケジュール等についても説明をということでありましたので、来年6月から8月ごろに仮設校舎をつくって、その後に解体をし、12月から建設工事を始めて、25年の11月くらいまでの大体スケジュールということを申し上げております。

それから、この改築に伴ってグラウンドとか、体育館、そこら辺の使用制限があるんじゃないかというようなこともありますが、グラウンド等については学校行事等については学校と調整をしながら進めていく、社会体育、要するに少年野球ですけれども、これについてはグラウンドが半分ぐら

いになりますので、白岩の運動広場等を利用できるように検討していくということを申し上げております。

それから、武雄小学校の今上り口、急な勾配になっておりますので、上り口の通路についての考え方、それから、市民への公表をとという質問がありましたけれども、これについては26年ぐらいになるということで、建設検討委員会等、各地区の代表等も入っておられますので、そこで説明をしながら理解をしていただくということを申し上げております。

それから、山内中の改築工事の整備計画、これについても検討委員会の中で具体的に説明をしながらやっていくということでもあります。

それから、山内給食センターの改築についてということで質問があつていまして、これについては非常に老朽化をしており、一刻も早く改築ということで、来年の24年度に設計の予算を計上したいと。やり方としては、センター方式でなくて、自校方式という形で整備をしたいと。25年にできれば建設をしたいということで考えているということを申し上げています。

一般質問は以上ですけれども、補正予算等については今度はございませんでした。条例というより、契約案件で体育施設の指定管理者、ちょうど今年度で切れますので、24年度から27年度までの体育施設の指定管理者については、財団法人武雄市体育協会へということで御承認をいただいて、その債務負担行為等も予算化をされているところであります。

以上であります。

○委員長

はい、ありがとうございました。

こども部長、どうぞ。

○こども部長

こども部のほうですけれども、今回、議会のほうでの一般質問は保育所問題とか、食育とかありました。あと医療費の助成についての議案を出しまして、これまで小学校に就学前のお子さんの入院と通院に関しての医療費の助成を行ってございましたけれども、来年の4月1日から小・中学生の入院についての医療費の助成を始めたいと考えております。入院費については一たん窓口で全額お支払いをしていただいて、あとその領収書を持って市のほうに請求してもらいますと、1,000円の本人負担の上限を引いた残りをお返しするという償還払いの方式で4月1日から実施ということで。可決をいただきました。それに合わせまして、直接教育委員会とは関係ないんですけれども、出生祝い金という赤ちゃんが生まれたときに1万円お祝いとして差し上げていた、この分を廃止させてもらっています。財源等については医療費等のほうに持っていきたいということで廃止をさせていただいています。このほうも一応議案のほうは可決をいたしました。

あと予算議案として、朝日の児童クラブですけれども、非常に子どもさんの数が多くなったということで、2つに分割するということで予算が可決になりました。朝日小学校のふるさと館という部屋が玄関から入ってすぐ左側のほうにございますけれども、そちらの部屋を借りると申しましょうか、その部屋を利用いたしまして、2つに分割して、現在、体育館のミーティングルームにあります1クラブもこちらに移して、ふるさと館のほうで2クラブ一体的に運営をしていきたいというふうに考えております。1月以降、工事を始めまして、来年度から実施したいと考えております。

こども部のほうから以上です。

○委員長

はい、ありがとうございました。

教育長、それから、教育部長、こども部長の報告説明で何か質問ありませんか。

○教育長

図書館の説明を。

○委員長

済みません。図書館長どうぞ。

○図書館・歴史資料館館長

先ほど教育長からもありましたように、図書館の運営の改革、あるいは改善について、せんだって市長ブログ、あるいは佐賀新聞等にも掲載されましたので、大方内容については御存じだと思いますけれども、御説明をいたします。

2点ありまして、まず、1点は、開館日数の大幅な増加ということです。現在、年間292日、これは佐賀県内では佐賀市立図書館と並んで一番開館日数は多いわけですが、それをさらに拡大をするということです。現在、月曜日の閉館、それから、第3木曜日に館内整理日ということで閉館しております。月5回の閉館を月2回にすると。今のところ、第2月曜日と第3木曜日を考えておりますけれども、これは決定ではありません。したがって、年間39日ふやしまして331日開館をします。これは公共図書館でも圧倒的に全国的にも開館日数は多い図書館ということになります。それに伴って司書を増員するということと、司書の待遇改善を行うと、給与の改善を行うということです。これが1点です。

2点目は、現在、図書館、月、大体500冊から600冊ぐらいの本を入れておりますけれども、その選書は図書館司書の選書会議によって選書されております。それを今後、選書委員会をお願いいたしまして、その選書委員会によって、市長のブログでは7割ぐらいとしてありますけれども、選書をするということになります。そのメンバーは学識経験者、それから、図書資料に造詣の深い方、それから、市民からの公募による選書委員と、合計30名をお願いしまして選書を行う。無給であります。それから、その選書委員の人の任期は1年。そして、選書していただいた資料については書評をお願いすると、その書評を本の裏表紙あたりに張りつけまして、利用者の人にお貸しをするというふうなシステムです。これも全国では大変珍しい取り組みということで、私どもこれから細案をつくらなければならないんですが、これからかなり検討しなければならない部分があります。その選書委員会の方は来年2月に公募をかけまして、来年の4月から運用するという計画でおります。それから、開館の日数の増加も来年の4月からということで進めていきたいというふうに考えているところです。

以上です。

○委員長

ありがとうございました。

そしたら、どうぞ。質問ありましたら、どうぞ。

教育部長にお尋ねです。学校給食ですが、山内の給食は、あそこをなくして、それぞれ学校で自校炊飯ということですね。

○教育部長

自校給食方式でやりたいと。

○委員長

分校には。

○教育部長

本校から配送すると。

○委員長

それは例えば、専用の車を。

○教育部長

いや、ちょっとそこまでは。ただ、今現在、使用している車が2台ありますので、東と西と1台ずつすればいいとかなど。割と新しいので、使えるかなという感じはしています。

○委員長

はい、A委員どうぞ。

○A委員

図書館の館長にお尋ねですが、司書とか待遇改善をなさるということですが、蔵書の購入予算というのは毎年減っておりますか、増えておりますか。

○図書館・歴史資料館館長

減ってはおりません。大体1,200万円程度です。

○委員長

私も同じく図書のほうで館長にですが、こういうふうの開館日をふやすようにしたというのは、それはどういう理由でしょうか。

○図書館・歴史資料館館長

やはりお客さんからは月曜日にしか自分は時間がないけれども、やっぱり月曜日の閉館というのは非常にこたえるということですね。市民の方のニーズと。

○委員長

市民の要望ということですね。

ほかに委員さん方からありませんか。C委員、どうぞ。

○C委員

学童のことについてもですけれども、図書館のことについても、時間延長というようなことの検討もあるかと思いますが、そこら辺の話は出ておりませんか。

○図書館・歴史資料館館長

時間延長についても、従前、市長のほうからもいろいろ打診がありましたけれども、時間延長よりも開館日数をふやすということで対応するということです。

○委員長

それから、こども部のほうですか、C委員。

○C委員

いや、何かするときにはいつも時間を延長してくださいというようなことが、出てくるので、そこら辺は大分ことしも話はされていましたが、その話はもう全く来年度に向けてはないですか。

○こども部長

現在、時間延長についてはもう直接しておりません。もう1つ、保護者からの希望というのも今のところ特段上がってきていないですね。

○委員長

ほかにどうぞ。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

ないでしょうか。

では、それぞれ報告等ありがとうございました。

では、議事に進みたいと思います。

25号議案でございますが、人事異動についてのことでございますので、非公開としたいと思います
が、よろしいでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

そしたら、議案提案をお願いいたします。山下課長、どうぞ。

【非公開】

では、次の協議事項に入りたいと思います。では、教育総務課長、提案をお願いいたします。

○教育総務課長

それでは、4ページをお願いいたします。

協議事項。

平成23年武雄市立幼・小・中学校卒園式・卒業式並びに平成24年度武雄市立幼・小・中学校入園式・入学式の期日について御提案をいたします。

平成23年度の武雄市立幼・小・中学校卒園式・卒業式の期日でございますが、幼稚園が平成24年3月15日木曜日です。小学校が同じく3月16日金曜日、中学校が24年3月9日金曜日、高校の発表が3月13日に予定をされているようでございます。

それと、24年度の入園式・入学式の期日でございますが、幼稚園が24年4月12日木曜日、小学校が4月10日火曜日、中学校が4月11日水曜日を予定いたしております。

以上でございます。

○委員長

はい、23年度の市内の市立幼稚園、小・中学校の卒園式、卒業式、それから、24年度の同じく入園式、入学式期日でございますが、このような提案をなされております。いかがでしょうか。よろしいでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

では、これで承認をいたしたいと思います。これでお願いいたします。

では、5番の議事はこれにて終わります。

次、6番目、その他の各課からの報告でございます。では、総務課のほうからお願いいたします。

○教育総務課長

それでは、6ページ以降をお願いいたします。総務課でございます。

11月18日以降の主な行事及び行事予定について御報告をいたします。

行事報告でございますが、11月26日、第57回の佐賀県PTA研究大会武雄市大会が文化会館のほうで開催をされております。

それと、人事異動の関係でございますが、3番目に書いておりますけれども、12月1日付、学校適応指導教室、これスクラムですけれども、永石義雄様が10月31日付でおやめになっております。後任といたしまして、中野浩子様へ委嘱をいたしているところでございます。

それと、行事予定でございますが、1月13日でございます。平成18年から争っておりました学校給食費の横領事件に絡む懲戒免職処分無効確認等訴訟が結審をいたします。これについては佐賀地裁のほうで行われます。

それと、1月16日ですけれども、教育関係の会計実地検査が20日まで行われる予定になっておりましたが、幸い武雄市は今回見ないということで連絡をいただきましたけれども、準備だけはしっかりとやいかんというふうに思っております。

それと、あと学校施設関係でございますが、掲載をいたしておりませんけれども、11月21日、川登中学校のエレベーター及びハートフルトイレが完成をいたしております。

それと、武雄中学校でございますが、今現在、足場がとれておりまして、全景が見えるような形になっています。あと内部工事、外構工事等を進めまして、2月の末に完成をしたいというふうに計画をしているところでございます。

総務課からは以上です。

○委員長

ありがとうございました。

では、学校教育課のほうどうぞお願いします。

○学校教育課長

それでは、行事報告をいたします。7ページをごらんください。

11月22日に山内東小学校の学校訪問があっております。

25日、朝日小学校学校訪問並びに研究発表会。

12月2日、武雄小学校学校訪問並びに研究発表会。

12月9日、山内西小学校学校訪問並びに研究発表会があっております。

行事予定でございますが、本日12月26日14時より市教研大会が市文化会館で予定されております。教育委員の皆様方には御出席のほどよろしくをお願いしたいと思います。

明けまして1月25日、東川登小学校で最後の学校訪問並びに公開授業を予定しております。

人事関係につきましては新規に3名、寄附採納につきましては3者の方から寄附をいただいております。

以上で終わります。

○委員長

はい、ありがとうございました。

では、文化・学習課お願いいたします。

○文化・学習課長

文化・学習課でございます。

まず、9ページ、生涯学習関係につきましては、11月19日の農業体験の「朝日」が閉校式を迎えております。

また、27日に武雄市の青少年育成市民会議の研究大会を、講師に生活体験学校の先生をお迎えして開催いたしました。

それから、12月8日に武雄町の公民館祭り、そして、先日23日には北方町のまち協によります花火大会等が開催されております。

行事予定でございますが、1月1日には、各町でそれぞれ新年の集いが予定をされております。

1月3日になりますと、市の成人式を開催する予定でございます。900名を超えます成人式を迎える二十歳の方がいらっしゃいます。

それから、10ページ、スポーツ関係でございますが、11月20、21日、両日で武雄温泉の古希軟式野球交流大会、九州地区に呼びかけをいたしまして、九州各県から佐賀県を含めまして8チーム参加をしていただきまして、宿泊を伴って交流大会を開催していただいております。

なお、来年以降につきましても、ぜひ武雄温泉で九州規模の古希軟式野球大会を開催していただくように、ただいま連盟のほうにお願いをしているところでございます。

12月11日に第6回の武雄市の各町対抗駅伝大会が各町から選出されました9チームにより開催をされております。

なお、そのほかフットサルの宣言をしておりますので、フットサルにかかわりますフットサルクリニック、小学校や幼稚園に出かけまして子どもたちにフットサルに親しんでいただく、そういった事業を方々で開催させていただいております。

行事予定につきましては、以上、ここに上げていますとおりでございます。

それから、11ページでございます。

11月20日にファンタジーコンサート、これは残念ながら、私どもの主催ではございませんが、やはり子どもさん方を対象にしました公演につきましては観客の方が多く入場していただきまして、ちなみに入場者数が1回目が1,078名、2回目が901名と大ホールほぼいっぱいのお客様でございました。

12月に入りまして、武雄市民のジュニアウインドオーケストラ育成事業が、大詰めに迎えておりまして、行事予定にも上げておりますが、1月7、8、9日で最終の御指導をいただきまして、9日には武雄市民ジュニアウインドオーケストラの育成事業の演奏会として、午後から文化会館のほうで開催をする予定でございます。

○文化・学習課参事

それでは、12ページをごらんいただきたいと思います。文化財係です。

行事報告として、11月22日、文化財防火デーの事前打ち合わせ会を行っております。

それから、12月3日、教育長のところでもありましたが、第1回武雄市伝統芸能まつりということで、市役所前中央公園で開催をいたしております。

同じく22日、武雄市伝統芸能保存連絡協議会を開催して、芸能まつりの反省会等を行っております。49名の出席がっております。

行事予定でございます。

1月26日、第58回文化財防火デーということで、寒い中ではございますが、教育委員の皆さん方には御観覧をお願いしたいと思います。また、委員長にはあいさつをお願いしたいと思います。よろしくお願いいたします。

○委員長

では、図書館・歴史資料館、お願いいたします。

○図書館・歴史資料館館長

13ページをお開きください。

11月18日、それから、12月2日、iPadを中心とした図書館視察というのを受けております。

それから、12月1日から11日まで、山口耕雲先生書道展ということで開催をいたしました。延べ1,500名を超える方に鑑賞いただきました。

それから、12月14日から佐農のインターンシップ2名を受け入れました。

17日、図書館企画展を始めております。これは図書館の司書さんたちが計画をして実施する企画展です。今年度は11年を経過したということで、ポスターに見るエポカルの歩みということで、ポスターを掲示しながら当時のベストセラーとか、あるいは流行語とかというのを展示しております。ぜひごらんいただければと思っております。

それから、同日、子ども司書講座の開校式を行いました。10名の子ども司書が誕生しまして、子ども司書の認定式、それから、同時に子ども司書の講座を終了しましたので、その後の活躍ということでボランティア活動ということで、子ども司書ボランティア認定証というのをまたお渡しをしまして、子どもたちもそれから土日、あるいは放課後に図書館に来て、1時間の活動ということで限定をしながら、もう既に活動しております。

それから、この子ども司書講座については、全国一読推進プロジェクトという、そのブログで紹介をされておりますので、ごらんいただければと思っております。

行事予定です。

1月7日、子ども読書会のカルタ会を文化会館の会場をお借りしまして実施をいたします。

それから、20日から読書感想文・画コンクール入賞作品の展示会をいたします。

それから、書いてありませんけれども、1月4日、従来は1日、食事は出ますけれども、新年の準備ということで開館をしておりませんでしたけれども、来年1月4日の午後から開館して、利用者の方にサービスを提供するという計画でおります。

以上です。

○委員長

はい。

では、未来課、どうぞお願いいたします。

○未来課長

未来課です。14ページをお願いします。

まず、行事報告のほうでございしますが、主なものだけ報告させていただきたいと思います。

11月26日土曜日、全国少年少女チャレンジ創造コンテスト全国大会ということで、少年少女発明クラブから2チーム、山内中学校から1チーム、この大会に参加をいたしております。成績的には入賞とか、そういうのはなかったわけですけど、帰ってきた子どもたちのお話聞きますと、また、来年、やる気を出してやりたいということで、まずは初参加ということでしたけど、よかったんじゃないかなというふうに思っております。

それから、12月4日の日曜日に、美味暮まんじゅう大会の子どもの部をここ市役所の周辺、裏の駐車場のところで行いました。30チームの参加を見ております。

それから、10日の土曜日午後から、子育て親育ち講座の6回目及び閉校式を行いました。これにつきましては、7月からことしの場合は6回講座ということで行ってまいりまして、今回が最後ということになっております。6回通して250名程度の参加をいただいております。この後、来年に向けてまた反省点いろいろございますので、それらを踏まえてまた来年始めていきたいというふうに今考えております。

それから、12月25日、26日、きょうですけど、ジュニアリーダーズクラブのクリスマス会をきのうからユースホステルのほうで開催しております。全部で57名参加がっております。きのうがケー

キづくりで、きょうが午前中ですけど、門松づくりを今やっているんじゃないかと思います。予定としては昼までということとなっております。

それから、予定でございます。

1月3日の火曜日20時ということで、第11回のわんぱくスクールの冬場のメイン事業になりますスキー研修、7日の土曜日の朝帰ってくるという予定でございます。今のところ、わんぱく生が26名、それにジュニアリーダーの子どもたちOB含めて13名、それから、社会人の指導者、うちの課の引率含めて全員で45名で今予定をいたしております。正月三が日の間ですけど、よろしくお願いします。

それから、15ページをお願いします。

一番最後ですけど、29日の日曜日、トムソーヤジャンボリーということで、今回初めての試みですけど、トムソーヤフェスティバルと子育て支援フェスタと一緒にトムソーヤジャンボリーということで開催したいと思っております。文化会館の小ホールです。

以上でございます。

○委員長

はい、ありがとうございました。

各課いろいろと計画を立てて、それを実施していただき、本当にお疲れさまでございました。ありがとうございました。また、来年もこれが続くようでございます。何か質問はありませんか。はい、C委員、どうぞ。

○C委員

質問ではありませんが、先日、図書館のほうに伺ったときに、司書講座の様子が張ってありまして、そのときに子ども連れのお母さんたちが、「この司書講座はよかよ。来年、参加させんしゃい」っていうような会話が聞こえてまいりました。館長みずからも講師のお役を務めていただいた様子が写っており、非常にほのぼのしたすてきな講座のようでしたので、私も来年参加をさせていただきたいなと思いました。開館日もふえて、ますます大変になられそうですが、ぜひよろしくお願いいたします。ありがとうございます。

○委員長

ありがとうございます。御苦労さまでございます。

それから、機会ごとにと思いますが、ジュニアリーダーのあの子どもたちが各町の行事とか子どもクラブや地域の活動に本当にリーダー的に行ってしてくれればな、もっと活躍の場があればいいけどもったいないなと。本当によくリーダー的な素質を育てていただいているようでありがとうございます。

ほかに何かございませんか。

○文化・学習課長

ちょっと先のことでございますけど、2月4日に、23年度の人権フェスタを予定しております。そして、同時開催で弁論大会も予定しておりますので、今、その方向で作業を進めているところでございます。弁論大会で発表していただきます子どもさん方をできるだけ多くの方にお聞きいただきたいということでマッチングをさせて、朝9時からほぼ半日プログラムで予定しておりますので、代表区長会初め、1月の市報に掲載して広報をし、さらに、各地域のほうにはチラシを回覧させていただいて、1月になりましてから区長会のほうにも足を運びましてお願いをする予定でございます。

追加でございます。よろしくお願いします。

○委員長

はい、ありがとうございました。2月4日です。

ほかにございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

そしたら、各課からの報告はこれでよろしいでしょうか。よろしいですか。

では、次に、次回開催日程ですが、1月26日午後2時からです。いかがでしょうか。

それから、2月が一応、まだ日にちだけですが、2月17日ぐらいを予定としておきます。

では、次に、その他に移りたいと思います。

済みません、1学期に特色、魅力ある学校づくりとして計画を立てて、そして、幾らかの補助金をもらって活動されておりますが、1年間での結果というか、どのくらい魅力ある学校に進んでいるのか、ちょっとお聞きしたいと思っております。

それと合わせてですが、学校の校長室なんか行くと、いっぱい目標がつくってあるけど、結局、1年終わって何ばしたかっていうとの私たちにはわからんと言う声を聴きます。学校が普通に指導すつとは当然と思う。しかし、ここに目標としとんさあなら、やっぱり私たちもああこれって感じるとば見たかですというようなことをおっしゃいました。保護者もこんなに厳しく見ていらっしゃるんだなと思って聞いていまして。

それから、これは東日本大震災で小・中学校の子どもたちが犠牲になったのが一番少ないところは、年に数回訓練を重ねてあったところと、この前報道で言うておりました。そうすると、この付近も避難訓練とかいって1年に1回はしておりますが、そのあり方も含めて、また、危機意識でしょうか、登下校とか、地域で遊ぶものへの危機意識の指導というものもやっぱり1回きりでなくて、数回ずつでも年間通して何か指導をしておかなければいけないのかなと思ったりして聞いておりました。

これは小さなことですが、正月明けからまた、さあ、インフルエンザだ、風邪だなんだと言って話題になってきますが、武雄市内は風邪で休校する、または、学級閉鎖があるなんていうのは、これをゼロにしていきたいと思えます。そういう意識を持たないと、やっぱり指導の深みもないんじゃないかと思えます。ただ漠然と指導するよりも、うちでは出さんぞ、うちの学級はもうゼロで通すぞというような、そういう競い合いというものは意識を物すごく高めるんじゃないかと思えますので、武雄市内の小・中学校は何もなかった、極端に言えば、風邪引いて欠席したとはおらんやったというぐらいに、命と健康の教育ということをあわせれば、それも一つの方法かなと思ったりもしております、いかがでしょうか。

たくさんしゃべりましたが、最後に、一番何となく寂しいなと思うのは、名古屋かどこかだったと思いますが、独居老人の孤独死。一人で過ごしておられて、それが亡くなられて、その子ども、家族や親類に連絡をしても、もううちではできないと拒否するという現象、市の福祉かなんか、そこでしてくださいというのが最近はかなり増えてきているそうです。これはその地域だけでなく、何となく全国的にも幾らか出てきているんじゃないかという感じもいたしまして、豊かな心づくりというのは本当に大事しなければいけないな、豊かな心の中の温かな心づくりというのが本当に必要だなと感じました。何か寂しく思いながら、この教育ということは人間を育てるということの一番重要な役割を果たしている中で、本当にそれぞれの教育委員会の課が連携をし合って、人間を育てていくという働きをしていかなければいけないなというものを感じておりました。

はい、学校教育課長どうぞ。

○学校教育課長

幾つか学校教育にかかわることで御提言がございましたけれども、お答えできる範囲でと思っております。

まず、特色ある学校づくりでございますが、現在、実践報告等が上がってきておりますのは、武雄北中学校の夢プロジェクト、それから、武内小学校の韓国・古西小学校との交流事業。北中学校につきましては、あちらこちらで報告等がっておりますし、韓国との交流事業につきましても、地元を交えて非常に効果があったんじゃないかと思っております。

他校につきましては、3月末が実績報告の締め切りでございます。それにつきまして、また精査をしていきたいと思っております。

それから、学校目標につきましてですけれども、学校評価の項目の中に、学校目標がどれだけ浸透しているかというようなことについての校長先生方の評価等もございます。その点につきましても注目をしていき、低いなら、低い理由は何だというようなことを校長会等で話し合っていきたいと思っております。

あとの訓練、それから、インフルエンザ等につきましても、各学校を通じまして、ゼロとはいきませんが、頑張っていきたいと思っております。

以上でございます。

○委員長

済みません。ありがとうございました。教育長どうぞ。お願いします。

○教育長

一番大事にしないといけないのは、要するに義務教育としてつけないといけない力をきちんとつけ切れるかというところだと思うんですね。その中で現実には不登校であったり、問題行動等もあるわけですから、学校自体の魅力とかというのも絶対必要だろうと。まず、基礎的な知・徳・体のそれぞれ一人一人の子どもたちにつけているかという面からいくと、どの学校もかなり基盤となる部分は頑張ってもらっていると。時には成果につながらない場合もあるけれども、そこを私どもは最低限まずしっかり見ていくと。あとはそれを進めるときに、教育委員会主導でやった方がいいか、校長に任せた方がいいかと、その辺の判断をもうちょっとやっていかんといかんだらうと。ですから、そのときに一番ネックになるのが人や金でありますし、施設については随分整備も進んできている。だから、校長裁量の部分で何かできるのがないかというのが、2年前からの校長裁量予算がどうにかできないかと。

そういうことで、その中で特に今非常に安心しているのが安全面なわけで、ここについては確保できていると。それから、心の問題についても改善の方向にあると見ていますし、体については、前、言いましたように、もうちょっとアイデアを出さんといかんのじゃないかというふうに思っております。

問題は、そのために学校がどういう特色ある取り組みをできるか、あるいはその上にどういう特色ある取り組みができるかというところで、人事等にも反映させていくということになろうかと思えます。

ですから、1年終わって何ができたかわからんという御意見の方にやっぱりわかってもらう学校の公開、オープン化というのはもっとしないといけないのかもわかりません。しかし、これは以前と比べたら、かなりやってもらっているというふうに思っております。

それから、震災での訓練をしなければいけないことなんですけれども、じゃ、この武雄市で本当に

訓練をしないといけない部分はどこだろうかと、子どもたちに事、安全という面で訓練しないといけないのは何だろうかと。限られた時間の中でその訓練等をどれぐらい確保できるかというのも片方にあるんですけども、安全ということであれば、何回になろうと訓練せんといかんだろうと、これはわかるわけです。この地域の状況の中で、例えば、原発が近くにあるわけですから、そのための訓練をどうしないといけないかというのは加わってくるかも知れません。そこで、その橘で必要なのがよそでは必要ないということもあるかわかりませんし、そういう面で地域の実情に合った訓練をこちらは見えていく必要があるかというふうに思っております。

インフルエンザ、風邪については、おっしゃったようなたくましきというのが欠けている面はわかりますが、これを必要以上にあおったときに、新聞に出るから休校にしないという校長がいたのは現実の問題ですので、そのときに子どもにマイナスが出ることは許されません。ですから、それくらいの気合は要る、構えは要ると思いますけれども、市教委がそういう形でというのは、もっと鍛えろということは幾ら言ってもいいわけですが、あるいは衛生管理とかですね、そういう面はできるわけで、学校だけでできることでもないですし、今の意見についてはそういうふうに思います。

○委員長

はい、ありがとうございました。

ほかにございませんか。

ないようでしたら、これで12月の定例教育委員会終わります。

本当に何か日本がいろいろな面で大きく動いた変化のあった年でございました。来年、少しはよくなっていますように祈りながら、皆さん方もどうぞ御健康に気をつけて、よいお年をお迎えください。ありがとうございました。

午前11時20分 閉会